高梁かんごねっと新聞

ーお届けします職場情報ー

発行
第 14 号
2026．6

グループホーム　ささゆり苑

当施設は自然豊かな場所にあり、周囲の木々から多く季節の移ろいを肌で感じる環境にあります。平成１２年介護保険制度施行と同時に開設されたグループホームです。高梁市社会福祉協議会が母体としており、市包括支援センター等との密な情報交換や強力な連携体制も強みです。地域交流も盛んで、地域の文化祭への作品展示や農産物の差し入れが届いたり、近隣の障害者施設へ清掃作業を依頼するなど、地域に開かれた施設づくりに努めています。

また、職員とご利用者様が共同で制作した作品を展示しており、ケーブルテレビや地域広報紙に掲載されることが、ご利用者様の創作意欲にもつながっています。さらに、中庭で収穫した旬の野菜を職員が調理して提供しており、その家庭的な味は「おいしい」と大変喜ばれています。昼夕の食事前や朝のおやつ前には体操・レクリエーション等を行い、職員も一緒に和気あいあいとした時間を過ごしています。

施設の理念である「ゆったりとした空間で穏やかに暮らす」を念頭に、職員一同、ご家族との関わりを大切にし、地域住民の皆様のご協力をいただきながら、ご利用者様お一人ひとりの意思を尊重した支援に努めています。







特別養護老人ホーム まごころの里　　備中

当事業所は、平成 24 年に特別養護老人ホームほたるの里として開所しましたが、その後法人運営の変更より特別養護老人ホームまごころの里として再スタートしております。また、平成 30 年西日本豪雨において水害にも見舞われ、再建をはかり再起動しております。その中で感じ得たものは「人と人との温かい和」でした。近隣住民の方々や行政の方々、医療機関の支えがあり今日があると感じております。

当施設は、広域型特養として 70 床の入所を構え、高梁市以外の方の利用も受けております。また 10 床のショートステイを設け、在宅サービスの一環も担っております。生活の場として『できることができる間は自分でできるよう』自立支援を図りながら、生活意欲と満足を持っていただけるよう支援しております。また、御家族との大切な時間が過ごせるよう、外出・外泊や居室での面会を行なっております。

現在 100 歳を超える方が 11 名いらっしゃいますが、どの方も年齢を感じさせないハツラツさと生命パワーにあふれておられます。一方、施設で最期を望まれる方もおられます。お元気な頃からの日々の関わりから最期の時まで一人の方として支え命の尊さと大切さを感じながら、御家族様と共にその方にとって最良のケアをと行なっております。

法人名の「まごころ」の由来は、山田方谷の「至誠惻怛」から引用しており、法人理念の「介護から敬護へ」を掲げ、今後も邁進していきたいと思っております。





＊ 研修会のお知らせ ＊

★ 感染対策研修会
（多職種研修会）
日時：８月 21 日（木）
時間：18：30～
場所：高梁市役所　会議室
講師：成羽病院
感染管理認定看護師
岩下 ますみ 氏

★皮膚排泄ケア研修会
（多職種研修会）
日時：10 月 20 日（火）
時間：18：30～
場所：高梁市役所　会議室
講師：成羽病院
皮膚排泄ケア認定看護師
丸橋 理絵 氏

以降も研修会を計画しています
ご参加お待ちしております

★ 5 月 16 日（土）
市内 4 病院見学ツアー実施
市外から参加者があり、高梁市の魅力をお伝えしました。



ひと休み….

高梁かんごねっと
事務局 ： 担当 原田
TEL ： 0866-22-3801
FAX ： 0866-22-7794
E-meil
kangonet@ps5.harenet.ne.jp
ご質問、ご意見は,かんごねっと事務局までお願い致します。